

1. 科目名 (単位数)	発達心理学 (4 単位)	3. 科目番号	PSMP2122
2. 授業担当教員	望月 宇		
4. 授業形態	講義	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>従来発達とは、乳児が成人に至るまでの心身の変化と捉えられてきた。しかし、今日では死ぬまでを発達の過程と捉える生涯発達の視点から、老年期の発達も注目されはじめている。また、老人だけでなく障害児(者)の発達も考えていく必要があり、発達心理学と福祉の関係を学習することの重要性が高まっている。</p> <p>そこで、本講義では、発達心理学の方法と考え方を学び、①認知機能の発達及び感情・社会性の発達、②自己と他者の関係の在り方と心理的発達、③誕生から死に至るまでの生涯における心身の発達、④発達障害等非定型発達についての基礎的な知識及び考え方、⑤高齢者の心理について学ぶ。</p>		
8. 学習目標	<p>生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程を学ぶ。正常な発達と発達の障害を対比しながら理解する。その中で、講義概要の①～⑤を学び、説明できるようになる。</p>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>教科書の該当箇所を事前に読み、復習を適宜行うことをアサインメントとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 期末レポート課題の作成「講義内容を踏まえて、自分のこれまでの発達を振り返り、今後の自分をどう成長させていくか」について論じること。 2. 学習内容の確認試験 発達心理学の重要なトピックに関する理解度全般を問う内容とし、授業内で実施する。各自で教科書の指定箇所を読むなど、事前事後学習に励むこと 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 下山晴彦・佐藤隆夫・本郷一夫(監修)林創(編著) 『公認心理師スタンダードテキスト12 発達心理学』 ミネルヴァ書房</p> <p>【参考書】 藤村宣之(編著) 『いちばんはじめに読む心理学の本 発達心理学』 第2版 ミネルヴァ書房</p> <p>*その他、必要に応じて適宜資料を配布する</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 次の1、2について理解し説明できるか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯発達の視点から、誕生から死に至るまでの過程 2. 正常な発達と発達の障害の理解と支援 <p>○評定の方法 平常点 (授業態度・授業への参加・授業内諸活動) 50% まとめの課題 (テスト・レポート・発表などの活動) 50%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>初回授業では受講ルールや成績評価の詳細を説明します。受講希望者は必ず第一回目の授業に出席してください。</p> <p>適宜グループワークなどを行い、講義内容について疑問を持ち、自分で考え質問するなど、主体的に参加することを求めます。そのため、講義や他の人に迷惑をかけるような行為、身勝手なふるまいなどは厳しく指導します。受講生の理解や授業の展開によって、授業内容の一部や順番に変更が生じる可能性があります。</p>		
13. オフィスアワー	授業時に通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション:発達心理学とは 教科書及び参考書の目次にそって授業全体の把握	事前学習	シラバスを一読する。
		事後学習	学習目標、成績評価の方法等を確認する。
第2回	オリエンテーション:発達心理学とは 第1章 公認心理師のための発達心理学	事前学習	第1章を読んでおく。P2-11
		事後学習	第1章をまとめる。P2-11
第3回	第2章 発達の生物学的基礎①	事前学習	第2章を読んでおく。P12-20
		事後学習	第2章をまとめる。P12-20
第4回	第2章 発達の生物学的基礎②: 演習・討議	事前学習	第2章を読んでおく。P21-25
		事後学習	第2章をまとめる。P21-25
第5回	第3章 感覚と運動の発達①	事前学習	第3章を読んでおく。P28-35
		事後学習	第3章をまとめる。P28-35
第6回	第3章 感覚と運動の発達②: 演習と討議	事前学習	第3章を読んでおく。P36-41
		事後学習	第3章をまとめる。P36-41
第7回	第4章 アタッチメント(愛着)の発達①	事前学習	第4章を読んでおく。P42-47
		事後学習	第4章をまとめる。P42-47
第8回	第4章 アタッチメント(愛着)の発達②: 演習と討議	事前学習	第4章を読んでおく。P48-53
		事後学習	第4章をまとめる。P48-53
第9回	第5章 認知の発達①	事前学習	第5章を読んでおく。P54-62
		事後学習	第5章をまとめる。P54-62
第10回	第5章 認知の発達②: 演習と討議	事前学習	第5章を読んでおく。P63-69
		事後学習	第5章をまとめる。P63-69
第11回	第6章 社会性の発達①	事前学習	第6章を読んでおく。P70-75
		事後学習	第6章をまとめる。P70-75
第12回	第6章 社会性の発達②: 演習と討議	事前学習	第6章を読んでおく。P76-80
		事後学習	第6章をまとめる。P76-80
第13回	第7章 感情と自己の発達①	事前学習	第7章を読んでおく。P80-85
		事後学習	第7章をまとめる。P80-85

第14回	第7章 感情と自己の発達②：演習と討議	事前学習	第7章を読んでおく。P86-91
		事後学習	第7章をまとめる。P86-91
第15回	第8章 学びと対人関係の発達①	事前学習	第8章を読んでおく。P90-97
		事後学習	第8章をまとめる。P90-97
第16回	第8章 学びと対人関係の発達②：演習と討議	事前学習	第8章を読んでおく。p98-103
		事後学習	第8章をまとめる。P98-103
第17回	第9章 言語と思考をめぐる発達①	事前学習	第9章を読んでおく。P104-110
		事後学習	第9章をまとめる。P104-110
第18回	第9章 言語と思考をめぐる発達②：演習と討議	事前学習	第9章を読んでおく。P111-117
		事後学習	第9章をまとめる。P111-117
第19回	第13章 定型発達と非定型発達①	事前学習	第13章を読んでおく。P158-163
		事後学習	第13章をまとめる。P158-163
第20回	第13章 定型発達と非定型発達②：演習と討議	事前学習	第13章を読んでおく。P164-171
		事後学習	第13章をまとめる。P164-171
第21回	第10章 青年期の発達①	事前学習	第10章を読んでおく。P120-125
		事後学習	第10章をまとめる。P120-125
第22回	第10章 青年期の発達②：演習と討議	事前学習	第10章を読んでおく。P126-131
		事後学習	第10章をまとめる。P126-131
第23回	第11章 成人期①	事前学習	第11章を読んでおく。P132-137
		事後学習	第11章をまとめる。P132-137
第24回	第11章 成人期②：演習と討議	事前学習	第11章を読んでおく。P133-145
		事後学習	第11章をまとめる。P133-145
第25回	第12章 老年期①	事前学習	第12章を読んでおく。P146-152
		事後学習	第12章をまとめる。P146-152
第26回	第12章 老年期②：演習と討議	事前学習	第12章を読んでおく。P153-157
		事後学習	第12章をまとめる。p153-157
第27回	文化と発達 参考書の第11章	事前学習	配布資料を読んでおく。 参考書の第11章を読んでおく。P214-233
		事後学習	学生の視点で学習の成果をまとめ、発表し、グループディスカッションによる意見交換についてまとめる。P214-233
第28回	教育と発達 参考書の第12章	事前学習	配布資料を読んでおく。 参考書の第12章を読んでおく。P234-253
		事後学習	学生の視点で学習の成果をまとめ、発表し、グループディスカッションによる意見交換についてまとめる。P234-253
第29回	まとめと復習1:学習内容の確認、小テスト	事前学習	教科書と講義内容をおさらいする。生涯発達の視点から主体的な学びとは何かを考える。
		事後学習	理解が不十分だった点を復習する。発達の本質について考察を深める。
第30回	まとめと復習2:発達心理学の知見を活かす	事前学習	これまで学んだことを、自らの体験と今後の成長に照らし合わせて考えてみる。
		事後学習	学びを今後の成長に活用する。